

「みやぎ教員研修サポートプログラム」における派遣講師

氏名	平 真木夫
所属・職位	宮城教育大学教職大学院 教授
研究協力できる校種・教科・分野	小学校, 中学校, 高等学校
特に力をいれて研究協力できる領域	中一ギャップなど小中連携に関わる問題, 学習方法から見た学力評価, 検索サイトを利用した調べ学習
研究内容・主な実績	<p>仙台市教育委員会と共同で行ってきた研究の中で中一ギャップの実態について考察し, 国際比較を用いて日本における中学校進学の特徴を記述した。</p> <p>(共著) “Transition Gaps and Resilience in Japan” AiGirl, Tan (ed.) Creativity, Talent, and Excellence, Chap.17, 247-261. (Springer Publishers)</p> <p>日本教育心理学会年報編集委員から依頼され, 2007~8年度に日本において発表された教授学習に関する論文をレビューし, その動向を考察した。</p> <p>(論文) 「わが国の最近1年間における教育心理学の研究動向と展望 教授・学習部門 教授・学習研究の動向」日本教育心理学会年報, Vol.48, 115-122.</p>
研修講師歴	<p>以下は全て講演と助言者を担当</p> <p>気仙沼市教育委員会「確かな学力の育成」 2009年2月18日</p> <p>みやぎのICT教育研究専門部会/タブレット活用の研究協議会「学習効果の測定(評価)に係る研究開発について~仙台南高校中間発表会~」 2014年11月5日</p> <p>宮城県仙台第三高等学校「思考力・判断力・表現力・国際性の育成に関わる評価」 2014年12月22日</p>
対応可能時期	随時
対応可能地域	仙台市内, 宮城県内(交通の便の良いところ)
連絡先	<p>宮城教育大学 研究・連携推進課連携推進係 〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉149 TEL: 022-214-3521 FAX: 022-214-3342 e-mail: renkei@adm.miyakyo-u.ac.jp</p>
諸謝金, 経費等	<p>要相談。</p> <p>なお, 実験・実習等に係る経費が生じる場合, 実費相当額をご負担ください。</p>